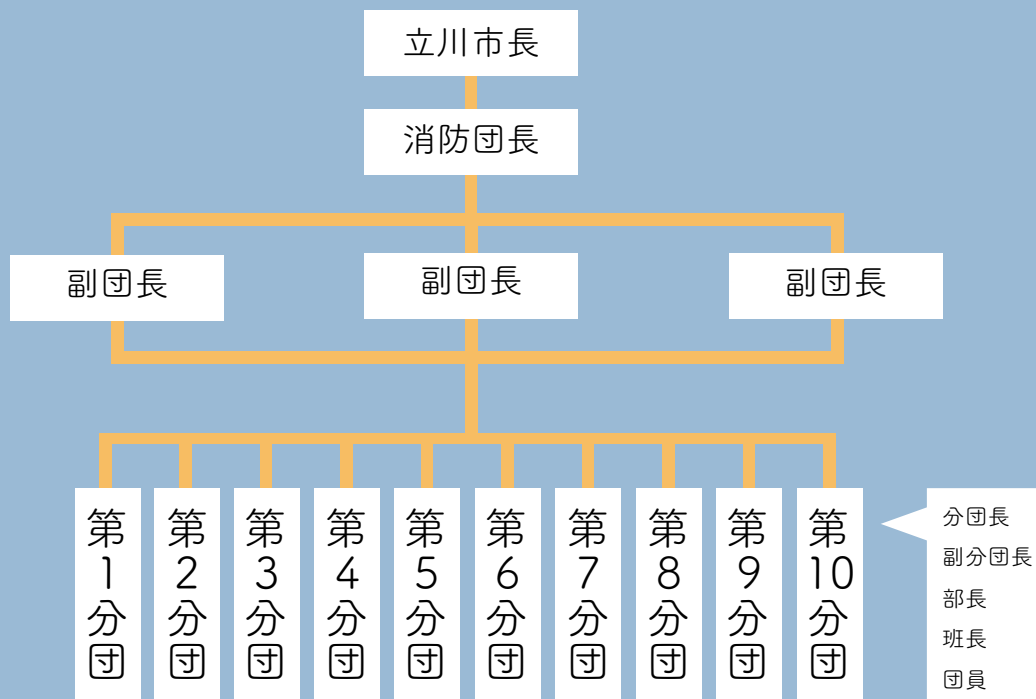




立川市消防団

消防団とは

消防団とは、「自分たちの街は自分たちで守る」の郷土愛護の精神で地域密着で地域の安全と安心を守る団体です。地域のイベントで警戒活動や防災訓練などにも参加します。



消防団員と消防士の違い

	消防団員	消防士
活動形態	本業の傍ら ボランティアとして活動する	職業として活動する
試験	なし	あり
活動する人数 ※令和4年4月1日現在	全国で約78.4万人 (前年比約2万人減少)	全国で約16.8万人 (前年比437人増加)
災害が起きた場所に 駆けつけられるスピード	仕事場や家から参集 するため、遅れる	常に人がいる状態のため、早い

主な活動内容

1：火災対応



立川消防団は 10 個分団に分かれており、それぞれの担当地域で火災が起きた場合、昼夜問わず出動します。

2：風水害対応



風水害が多くなる出水期を前に、訓練を実施します。台風等の詰所待機や越水防止活動なども実施。

3：訓練



朝や仕事終わりなど、分団ごとに決めた時間に訓練を行います。操法大会前には大会に向けた大きな訓練もあります。

4：点検



ポンプ車や消火栓の点検を月 2 回程度行います。実際に消火栓を開けて水が出るかの確認やホースの点検を行います。

5：ポンプ操法審査会



消防操法の基本技術を競う、ポンプ操法審査会があります。

6：出初式



1 月には市内消防関係機関と連携した仕事始めの行事である出初式を行います。

立川市からのサポート

● 費用面

年額報酬

半期に一度、役職に応じた年額報酬を支給します。

出勤報酬

出勤に対して報酬を支給します。

※誤報や訓練等の場合でも支給します。

消防団員公務災害補償

消防団活動中にケガを負った場合、治療費等を補償します。

立川市消防団準中型自動車免許取得費補助金

ポンプ車運転には準中型以上の免許が必要です。

法改正により、準中型免許を保持しない団員に対して、取得費用を補助します。

退職報奨金

5年以上消防団に所属している団員に対して退職時に退職報奨金を支給します。

● サポート

被服貸与

活動に必要な被服等を支給します。

消防団協力事業所

消防団の活動に、積極的に協力する事業所に認定します。

立川消友会

消防団のOB組織です。必要に応じて、支援及び協力を行います。

団員さんインタビュー

実際に活動する消防団員の方々にインタビューを行いました。
ここでしか聞けないはなしが盛りだくさんです！



入団30年目 荒井さん



入団5年目 青木さん



入団3年目 鳴嘉さん

Q1. 入団した理由は？	仕事以外に力になれることがしたくて入団しました。	消防関係に携われることに憧れがあり、入団しました。	研修で人命救助の活動をしたことがあり、ボランティア活動に興味がありました。そのため、父の背中を見て私も消防団として活動したいと思い入団しました。
Q2. やりがいは？	地域の防災活動に携われることと、みんなに感謝されることです。	防災活動や地域のイベントで知らなかったことを知れる。	訓練で身に付けた力を、実際の防災活動で活かせたとき。
Q3. 入団するメリットは？	たくさんの人と知り合いになれることがメリットです。	いろいろな人と関わるので、人脈が広がります！	地域の人との輪が広がること。
Q4. 求める人材は？	真面目な人・地域に貢献したいという意志がある人	周りの人と仲良くできる人	消防団として活動する意識が高い人・集団行動できる人
Q5. 消防団に興味を持っている人にひとこと！	入団して気づくこともあるので、まずは勇気を出して一歩踏み出してください。あたたかく迎えます！	入団するか迷っているなら、まずは入団してみてください！	車好きの人は、ポンプ車の運転ができます！！！！

消防団員のスケジュール

年間スケジュール

4月	規律訓練 幹部及び新入団員対象。 整列や服装、行進など消防団活動の基礎となる訓練。
5月	水防訓練 立川市では、昭島市・国立市と三市で協力して訓練を実施。 水害を発生させないための予防として、土のうの積み方などを訓練。
6月	基本活動訓練 消火活動の基本となる動作や知識を身につける訓練。 操法大会に向けた操法指導を行うこともある。
7月	ポンプ操法審査会 消防活動の基礎となる操法を学び速く正しく操作できているかを競う。
11月	実践的教育訓練 放水活動にあたるように、より実践さながらの訓練。
	秋の火災予防運動 火災予防運動期間に市内を巡回し火災予防の啓発を実施。
12月	歳末特別警戒 市内を巡回し火災予防の啓発を実施。 年末年始の特別警戒を実施。
	出初式 市内消防関係機関と連携した仕事始めの行事。
1月	
3月	春の火災予防運動 火災予防運動期間に市内を巡回し火災予防の啓発を実施。

訓練がある日のスケジュール例 ※分団や職業によって異なります。

平日

- 6:30 起床
- 8:00 出社
- 8:30 仕事
- 12:00 昼休み
- 13:00 仕事
- 17:30 退社
- 18:00 帰宅
- 18:30 詰所集合
- 19:00 訓練開始、会議
- 21:00 詰所へ帰所
- 21:30 帰宅

休日

- 7:00 起床
- 8:00 詰所集合（各分団）
- 8:30 全体集合（訓練場所）
- 9:00 実践訓練等開始
- 12:00 昼休み
- 12:30 詰所へ帰所
- 13:45 帰宅
- その後は、プライベートの休日

消防団マップ



市内には10個の分団があり、それぞれの担当地域及び市内全域に火災があれば昼夜を問わず出動し、消防署とともに消火活動に当たっています。また、近年では局地的大雨等による水害が発生する危険性が高くなっており、土のう積みなども行います。平時は防災訓練の指導や、警戒活動などにあたり、地域に密着した活動を行っています。年々その重要性は増しており、普段から訓練を重ね、地域防災の要となっています。

入団の流れ

立川市消防団は、市内に在住、在勤または在学する健康な18歳以上の方であれば、どなたでも入団できます。

1

連絡

入団を希望する方は、立川市市民生活部防災課防災推進係にご連絡してください。
電話番号：042-523-2111



2

面談

立川市と消防団で配置等の検討を行い、各分団の分団長及び幹部の方と面談を行います。



3

書類の提出

入団が決定したら所属予定の分団から入団に関する資料をお渡しします。



4

入団

任命式を行い、所属予定の分団にて消防団活動に従事していただきます。

連絡先

連絡先:立川市市民生活部防災課まで

電話番号：042-523-2111（内線 2531）

市公式ホームページ

<https://www.city.tachikawa.lg.jp/bosai/bosai/bosai/danninnbosyu.html>

